

令和6年2月16日

保護者の皆様

藤井寺市立道明寺小学校

校長 多田 和彦

## 令和5年度よりよい学校づくりアンケート

向春の候、皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育活動に多大のご支援・ご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

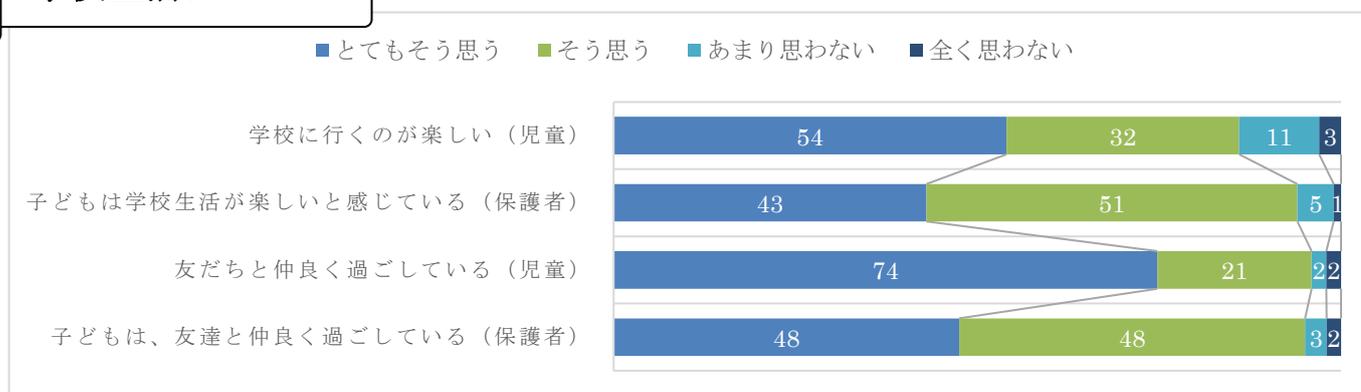
さて、先月に、教育活動に関するアンケートを実施させていただきました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

ここでは、児童や保護者のアンケート結果をもとに、来年度の学校運営や教育活動の参考にさせていただきたいと考えています。

今後とも本校の教育活動にご理解・ご支援をよろしく申し上げます。

※アンケート実施対象者は、全保護者・児童ですが、1，2年児童分は質問項目が異なるため、一部3～6年児童のみの集計結果となります。ご了承ください。

### 学校生活について

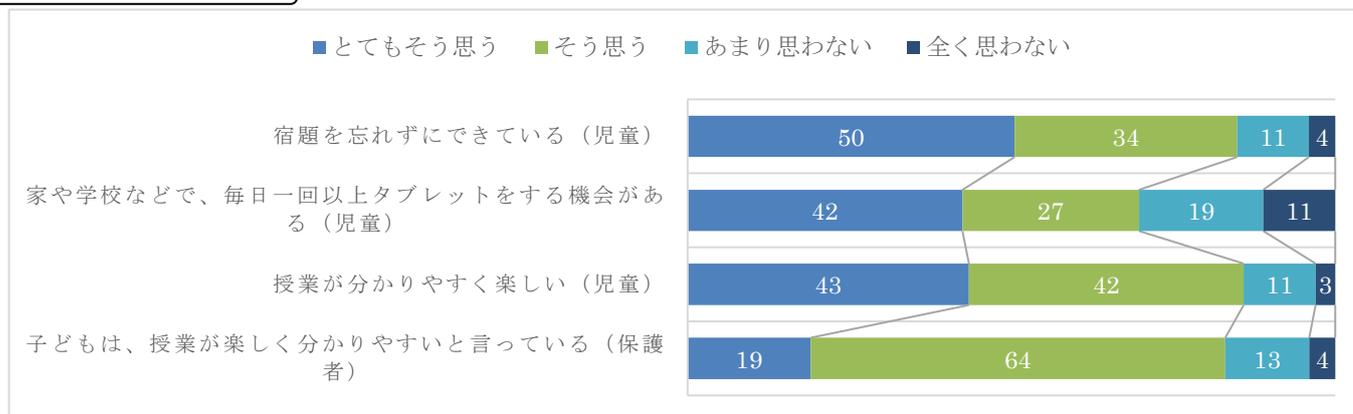


上記結果から、多くの児童・保護者が「学校生活が楽しい」と感じていることが分かります。

また、経年比較で、「学校に行くのが楽しい（児童）」の内、「とてもそう思う」の割合が（R3. 43% ⇒ R4. 49% ⇒ R5. 54%）、「友だちと仲良く過ごしている」のそれが（R3. 66% ⇒ R4. 71% ⇒ R5. 74%）と、増加傾向なのは喜ばしいことです。

一方で、「そう思わない・思えない」と考えている児童が、引き続き約1割いるという現実もしっかりと受け止め、改善に努めます。

## 学習について



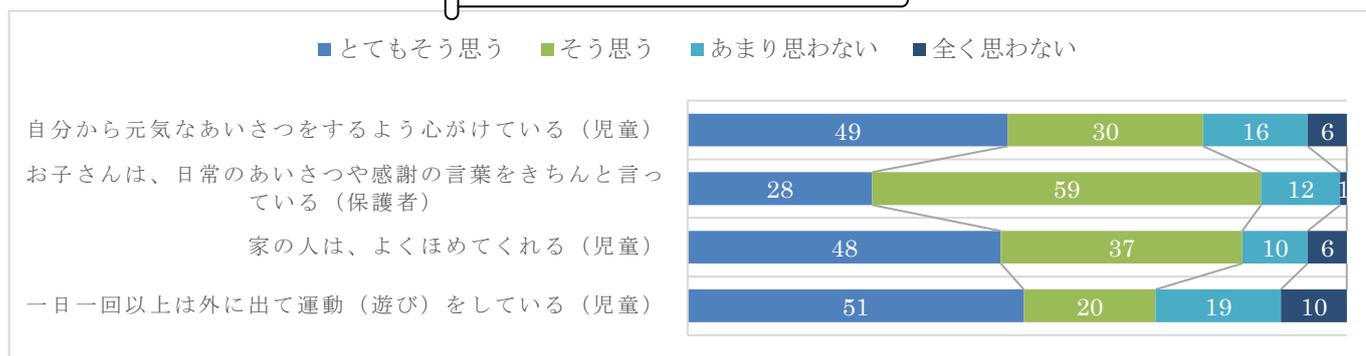
8割強の児童・保護者が「授業はわかりやすく楽しい」と答えています。学校生活の大半は授業です。その授業が「楽しく」ないと、学校が楽しいとは感じられないのではないのでしょうか。

今年度は、昨年度に引き続き「語彙を増やす」ことに取り組んできました。今冬には、全クラス公開の研究授業及び報告会も実施しました。府内及び市内からたくさんの先生方に参加いただき、本校教員にとって、大変学びの多い取組みとなりました。個々の教員の授業力向上が図られたことは、本校の子どもたちにとっても喜ばしいことと思います。

ICTの積極的な活用については、「デジタル教科書やパソコンなどのICT機器が使われた授業は分かりやすい」テレビやパソコンが使われた授業は分かりやすい」90%、「毎日一回以上タブレットパソコンを使っている」69%など、昨年度同様もしくは増加しています。

家庭学習については、少しずつですが定着がみられます。家庭での学習機会は、学力向上には欠かせない要素の一つです。今後ともぜひご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## 基本的な生活について

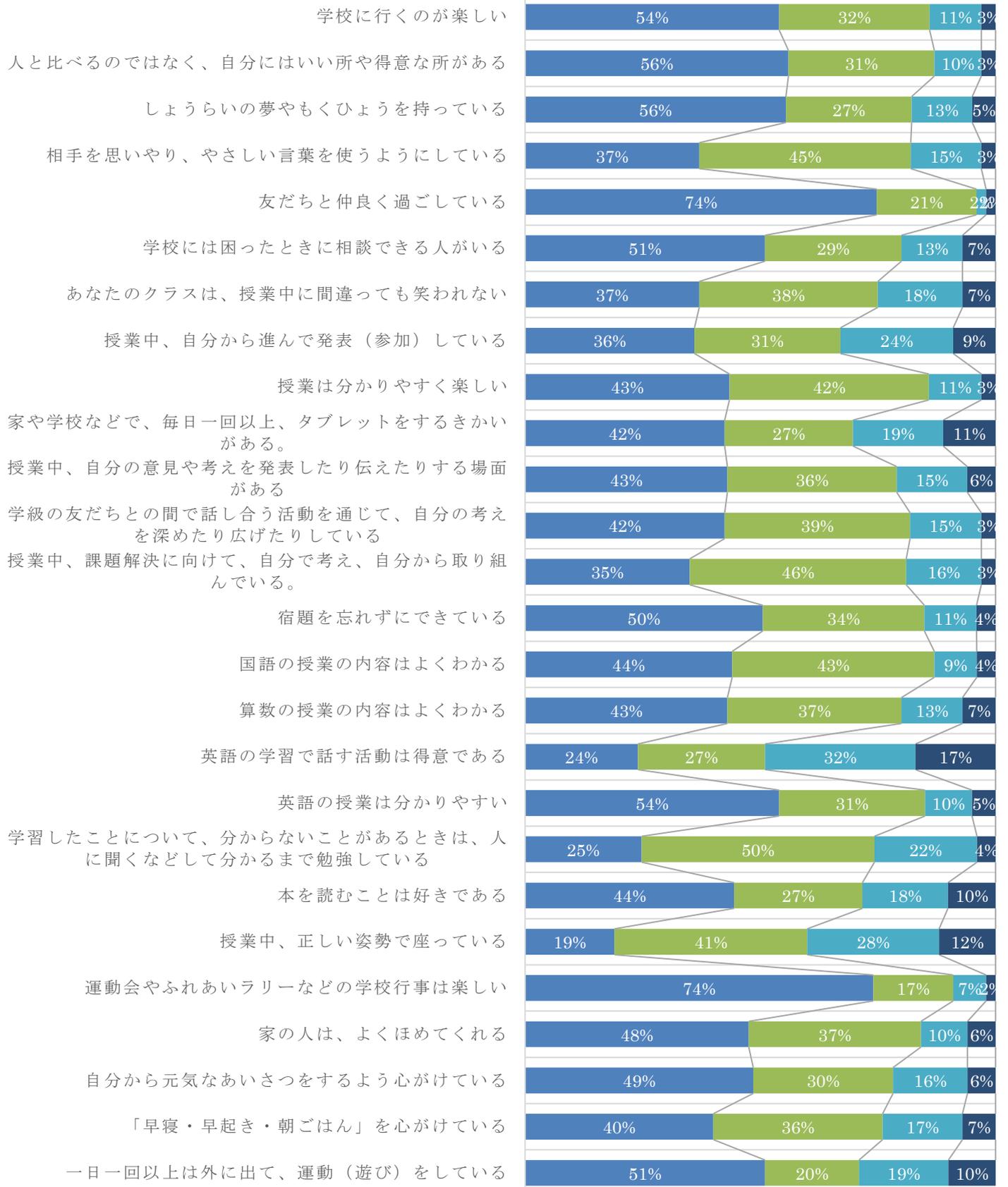


元気なあいさつができていると回答した児童の割合が増加しています。あいさつは、人とのコミュニケーションの基本です。今後も、あいさつの大切さを機会あるごとに指導し、思いやりの心を育てていきたいです。

また、「家の人は、よくほめてくれる」の割合も増加しました。ほめることで人は大きく成長します。自尊心を高められることで、何事にも積極的に取り組む姿勢が培われます。

よりよい学校づくりアンケート（児童） ※中高学年のみの項目有り

■強く思う ■そう思う ■あまり思わない ■全く思わない



# よりよい学校づくりアンケート（保護者）

■強く思う ■そう思う ■あまり思わない ■全く思わない

